

猪の窪 1 号墳

●所在地／宮下猪の窪 ●所有者／個人

宮下猪の窪みやのしたにあり、東接して 2 号墳がある。本墳は直径 18m、残存墳丘高 2m の円墳えんぶんで、内部主体は長さ 167cm、深さ 48cm の緑色片岩りょくしょくへんがんの組み合わせ式箱形石棺はこがたせっかんであり、内部は全面朱で覆われていた。

石棺内には 2 体の遺骸いがいが埋葬されていた。うち B 号遺体は石棺内の西部に「かたづけ」されており、A 号遺体は頭部しんてんを東にして伸展葬で埋葬されていた。A 号遺体の下肢骨かしが B 号遺体の「かたづけ」上に乗っていたことから、B 号遺体を埋葬した後、時間をおいて A 号遺体を埋葬したと考えられる。箱形石棺は追葬ついそうをしないのが基本であるが、本石棺では追葬が行われていた。時期は、古墳時代中期前半である。

